

# Mind Render の起動と実験室

## Mind Render の起動

Mind Render をダウンロードしたら、起動してみましょう。



Mind Render アイコンをタップします。

(または、スタートメニュー (Windows の場合) や、Finder>アプリケーション (macOS の場合) から、「Mind Render」を選択します。)



左図のような画面が開きます。



「前回の続き」ボタンでは、前回起動時に最後に開いていたラボが開きます。

「ラボ選択」ボタンでは、実験室画面が開きます。ここでは、初めて起動するので、「ラボ選択」をタッ

プ (クリック) しましょう。

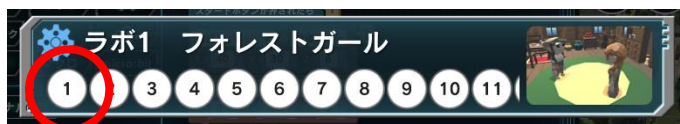
## ラボ（実験室）を開く



左図のような画面が開きます。

Mind Render のラボ(実験室)が並んでいます。  
ラボには、サンプルプログラムが入っています。

画面に見えていないラボもあります。下の方にもスクロールしてみてください。



ここでは、一番上の「ラボ1」の「①」ボタンをタップ（クリック）してみましょう。



ラボ 1-1 が開きます。

このラボには、あらかじめサンプルプログラムが作成されているので、プログラミングをしなくても動きます。

プログラムを実行してみましょう。

赤丸のボタンをタップ（クリック）すると、拡大表示（全画面表示）になります。



実行ボタンをタップ（クリック）すると、プログラムが動き始めます。

BGM も入っています。



「ゴール地点」という文字が見えたら終わりです。

右上の終了ボタンをタップ（クリック）すると、プログラムの実行が終了します。



小画面に戻るときは、右上のボタンをタップ（クリック）します。

別のラボを開きたいときは、左上のボタンをタップ（クリック）します。

## ボタンの色



実験室画面の数字のボタンは、最初は全て白色ですが、やがて緑色のボタンが現われてきます。

緑色のボタンは、一度開いたことがあるラボを意味します。



緑色のボタンをタップ（クリック）すると、「最初から」「続きから」の2つのボタンが表示されます。

前回終了したところから続けたい時は「続きから」、初期状態にリセットしたい時は「最初から」を選んでください。

## ラボの内容

各ラボの詳しい内容は、「[Mind Render2 すぐできる！使い方マニュアル](#)」で解説しています。マニュアルは、「[書籍](#)」ページからご覧いただけます。

## 遊び場



実験室の画面を一番下までスクロールすると、「遊び場」があります。

遊び場にはサンプルプログラムは入っておらず、自由に自分の作品を作ることができます。